

Granz

HBIN(163)3-1

ワゴンキャビネット組立説明書

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。
 ご使用になる前にこの組立説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
 また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

組立前の注意



注意

2人以上で組立作業を行ってください。
 ケガをしたり商品を破損する原因になります。

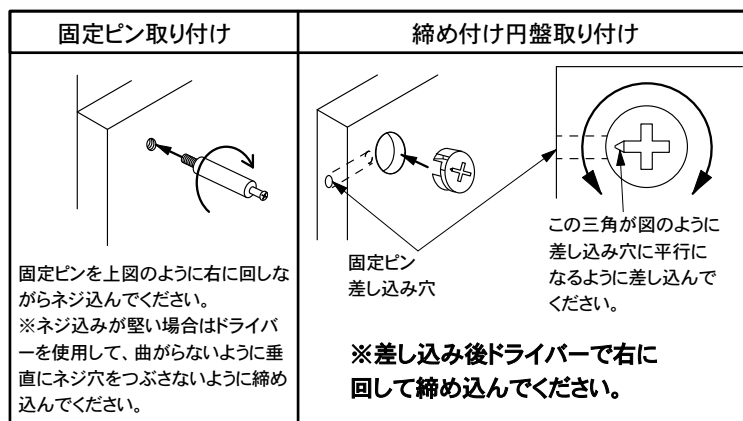
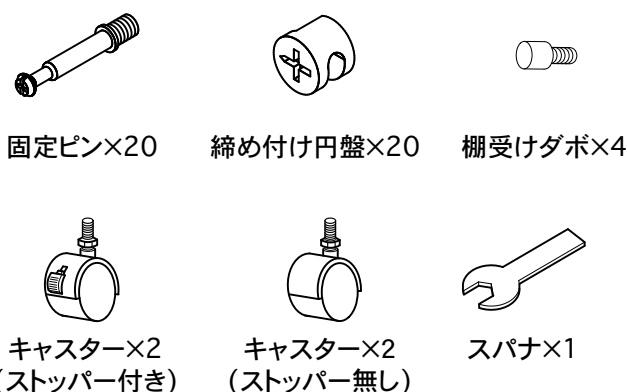
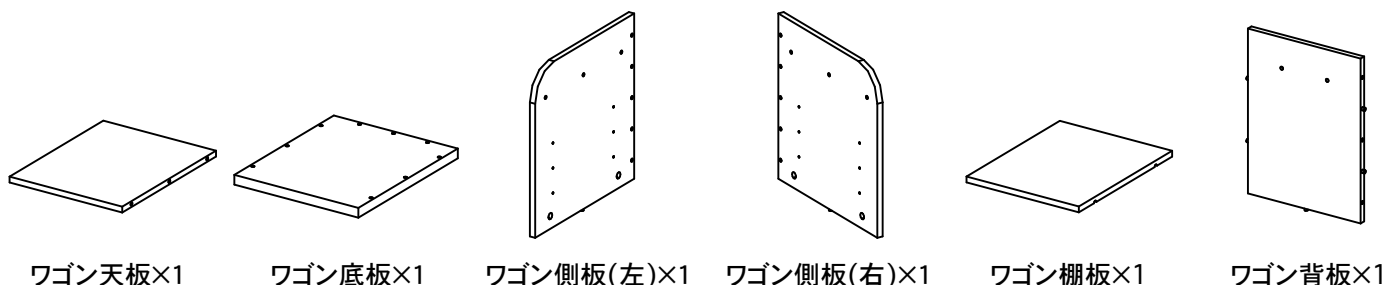
- 組立は、床に布やカーペットを敷いた上で行ない、商品や床、既存の家具等に傷つかないようにご注意ください。
- 部屋の中でコンセントの位置及び、家具の引出し、扉等の開閉に支障がないことを確認してください。
- 組立が終わりましたらもう一度各部にがたつきがないか、ネジ等がしっかり締まっているかを確認してください。
- ネジ・ボルト等をナットにネジ込む時は、ネジ山どうしが正しくかみ合うようにまっすぐ差し込み、軽く回して回すことを確認してネジ込んでください。
- ネジ・ナット等の締めすぎによって、材料を傷める場合があります。
 ネジ・ナット等は少しずつ均等に締めるようにしてください。
- 使用中、ネジ等の緩みによるガタツキが生じた場合は、早急に締め付けを行ってください。
- 天災などの不可抗力や、お客様の取り扱いまたは組立上の不注意による破損などは、保証しかねますのでご了承ください。
- 万一、お届けした商品に「ツン」とした臭気や塗料の臭いを感じられましたら、一週間程度空気の入替えをするなどして部屋の換気をおすすめします。
- 肌の弱い人は木材の接着剤など(ホルムアルデヒド)が残っている場合、アレルギー症状を起こす場合がありますので換気を十分にしてお取り除いてください。
- 天板のある商品は上に乗ったり、踏台として使用しないでください。
- 天然木を使用している商品は、多少木柄や色が違うことがあります。

使用上の注意

- ワゴン天板、ワゴン棚板の耐荷重は10kgです。これ以上重たいものはのせないでください。
- ワゴンキャビネットを激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。破損やケガの原因になります。
- ワゴンキャビネットの上に乗らないでください。破損や転倒でケガをする恐れがあります。

部品明細

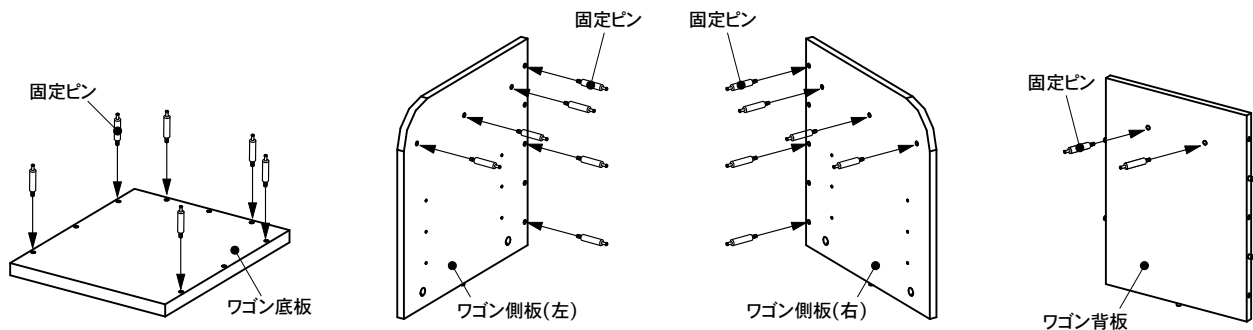
※組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめください。
 (商品によって各部品のデザイン形状はイラストと異なる場合があります。)
 ※組立には「プラスドライバー」が必要です。ご用意ください。



組立順序

商品によっては各部品のデザイン形状は異なる場合がありますが組立方法は同じです。

- 1 布などを敷いた上でワゴン底板、ワゴン側板(左)(右)、ワゴン背板に固定ピンを取り付けてください。



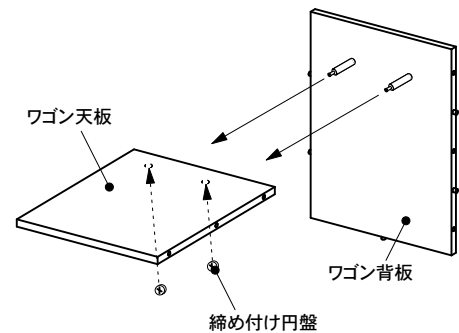
- 2 (1)ワゴン天板をワゴン背板に組付けてください。

(2)ワゴン天板の裏側から締め付け円盤を差し込み、プラスドライバーで締め込んでください。



注意

《必ずしっかりと締めてください。》
仮止めのまま使用すると分解してケガを
したり商品を破損する原因になります。



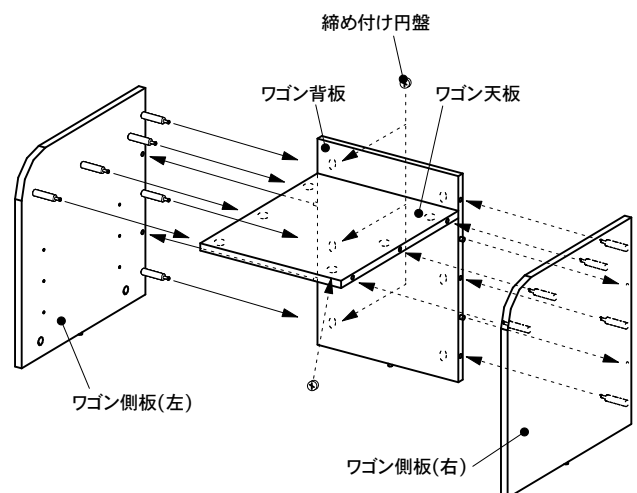
- 3 (1) 2 で組立した部材にワゴン側板(左)、(右)を組付けてください。

(2)ワゴン天板、ワゴン背板の裏面から締め付け円盤を差し込み、プラスドライバーで締め込んでください。



注意

《必ずしっかりと締めてください。》
仮止めのまま使用すると分解してケガを
したり商品を破損する原因になります。



4

(1)ワゴン底板裏面の前側両端にキャスター(ストッパー付き)、後側両端にキャスター(ストッパー無し)を取り付け、スパナでしっかりと締めてください。

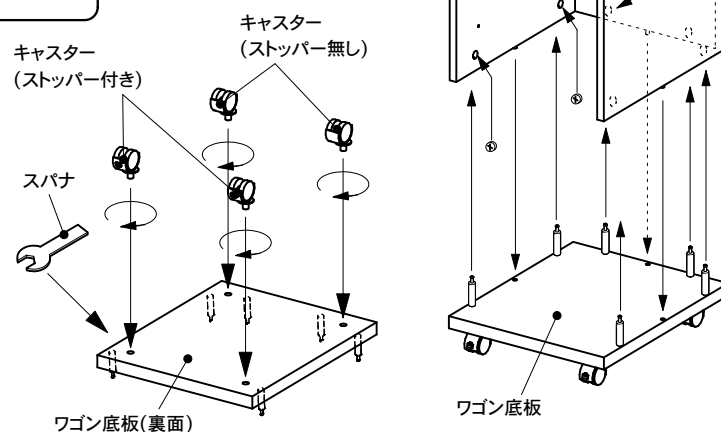
(2) [3]で組立た部材にワゴン底板を組付けてください。

(3)ワゴン側板の内面、ワゴン背板の裏面から締め付け円盤を差し込み、プラスドライバーで締め込んでください。



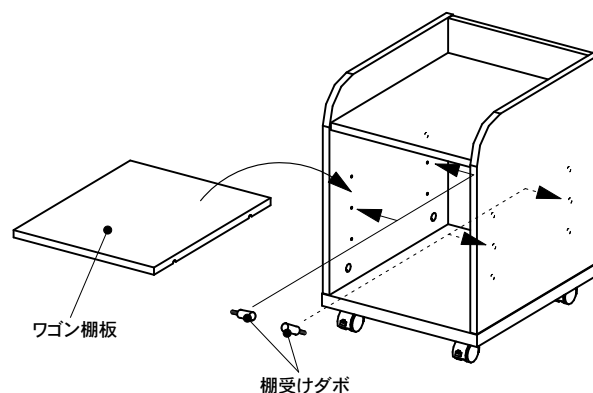
注意

《必ずしっかりと締めてください。》
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品を破損する原因になります。



5

棚受けダボをお好みの高さのダボ穴に取り付け、ワゴン棚板をのせてください。
以上で組立は完了です。



●取扱説明書をよくお読みいただきご使用ください。